

3月の衛研検査情報

～トピックス～

アレルギー物質を含む食品の検査結果（その2）

平成13年4月、食物アレルギーのある人の健康危害を未然に防止する観点から、アレルギー物質（特定原材料）を含む食品に表示が義務付けられました。現在、卵、乳、小麦、そば、落花生、えび、かこの7品目が特定原材料として指定されており、横浜市でもこれら7品目の検査を実施しています。

主な結果 平成27年1月と2月に各区福祉保健センターが市内小学校の給食施設から収去した、卵除去食42検体と乳除去食24検体の検査を行いました。卵除去食は、すべて陰性でした。乳除去食は、2検体が陽性となり、収去を行った福祉保健センターが原因を調査中です。

遺伝子組換え食品の検査

遺伝子組換え食品の検査は、承認済みのものについては定量検査（食品中に遺伝子組換え体がどのくらい含まれているかを調べる検査）を行います。一方、未承認のものについては定性検査（食品中に遺伝子組換え体が含まれているかを調べる検査）を行います。

主な結果 遺伝子組換え大豆20検体の定量検査、遺伝子組換えコメ20検体の定性検査、遺伝子組換えトウモロコシ20検体の定性検査を行ったところ、違反検体はありませんでした。

食品中の動物用医薬品検査結果（魚介類）

当所では、食品中の動物用医薬品検査を行っています。今回は、平成27年2月に食品専門監視班が収去した市内を流通している魚介類の検査結果を報告します。

主な結果 魚介類10件および魚介類加工品2件について、34項目の動物用医薬品を検査したところ、すべての項目で基準値を超えるものはありませんでした。

衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページは、感染症情報や保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報、薬事情報等を提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 平成27年2月は、1月に引き続き、インフルエンザについて高い関心がみられ、多くのアクセスがありました。総件数は134,014件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。